

## 院長業績（著書・論文・学会発表・その他）

### 原著・論文・著書（筆頭著者のみ、ガイドラインは共著者）

- ・二時性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植の検討。  
(山梨透析研究会会誌 9:21-23, 1991)
- ・糖尿病に合併した陰茎壊死の1例。  
(日本泌尿器科学会雑誌 83(7):1138-1141, 1992)
- ・Expression of PGT in MDCK cell monolayers : polarized apical localization and induction of active PG transport.  
(Am. J. Physiol Renal Physiol. 282, F618-622, 2002)
- ・周術期管理の全て-副甲状腺の手術. (メジカルビュー社: 317-325, 2004)
- ・The Two-Step Model of Prostaglandin Signal Termination: In Vitro Reconstitution with the Prostaglandin Transporter and Prostaglandin 15 Dehydrogenase  
(Molecular Pharmacology 65(4), 973-978, 2004)
- ・Prostaglandin signaling in the renal collecting duct: release, reuptake, and oxidation in the same cell.  
(Journal of Biological Chemistry 280(31), 28424-28439, 2005)
- ・Coordinate Control of Prostaglandin E2 Synthesis and Uptake by Hyperosmolarity in Renal Medullary Interstitial Cells  
(Am. J. Physiol Renal Physiol. 290(3):F641-649, 2006)
- ・Modified Retropubic Open Prostatectomy Using a Vessel Sealing System.  
(AUA/Boehringer Ingelheim DVD Library 2008 S1 Disk1, 2008)
- ・【ミニマム創内視鏡下手術(上部泌尿器腫瘍)update2010】 腎部分切除 ミニマム創内視鏡下手術 vs 体腔鏡下手術  
(泌尿器外科 23(5):683-688, 2010)
- ・腎腫瘍に対する腎部分切除術式の検討 ミニマム創手術と体腔鏡下手術の比較  
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 2(1):79-84, 2010)
- ・EL シート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の試み  
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 3(1):55-61, 2011)
- ・ミニマム創内視鏡下阻血下腎部分切除術  
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 3(1):143-151, 2011)
- ・泌尿器腹腔鏡下小切開(ミニマム創内視鏡下)手術ガイドライン  
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 4(2):105-136, 2012)
- ・ソフト凝固を使用したミニマム創無阻血無縫合腎部分切除術の経験  
(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 5(1):51-55, 2013)
- ・バイポーラプレミアムフォーセプスおよび IO 電極を使用したソフト凝固によるミニマム

#### 創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術

(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 6(1):71-78, 2014)

- ・パネルディスカッション：手術の工夫4.

直視操作を主体とするクラシカルな腹腔鏡下小切開手術における工夫

(日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会雑誌 8(1):61-71, 2016)

- ・ナースマイル「高齢者透析患者への栄養指導の実際」

(te to te vol.16 (株) キッセイ (株) JCR ファーマ透析情報関連誌 2018年6月発行)

#### 学会発表、講演会など(筆頭発表、講演会演者または座長のみ)

- ・二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植術の検討。  
(第17回山梨透析研究会, 1990年3月)
- ・二次性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘自家移植前後の骨塩定量について-DEXA法による-。  
(第35回日本透析療法学会総会, 1990年7月)
- ・陰茎壊死を合併した慢性腎不全の1例。  
(第18回日本泌尿器科学会山梨地方会, 1990年12月)
- ・OKT-3 使用例における IL-2R、リンパ球 subset の変化および病理組織学的変化。  
(第24回腎移植臨床検討会, 1991年1月)
- ・腺癌化生を伴う腎盂移行上皮癌の1例。  
(第22回日本泌尿器科学会山梨地方会, 1992年4月)
- ・慢性血液透析を受けている貧血患者におけるエリスロポエチン投与の効果と血圧日内変動の関係について。  
(第38回日本透析療法学会総会, 1993年7月)
- ・維持透析患者にみられた原発性上皮小体機能亢進症の1例。  
(第39回日本透析医学会総会, 1994年7月)
- ・検診で発見された褐色細胞腫の3例。  
(第59回日本泌尿器科学会東部総会, 1994年11月)
- ・腎移植後上皮小体機能亢進症の1例。  
(第7回日本内分泌外科学会総会, 1995年4月)
- ・Expression of the Prostaglandin Transporter (PGT) at the Apical Membrane of Mardin-Darby Canine Kidney (MDCK) Cells Increases Basolateral Release of Prostaglandin E2 (PGE2).  
(The 34th Annual Meeting of American Society of Nephrology,  
San Francisco, CA USA Nov. 2001)
- ・Prostacyclin Is Transported by the Prostaglandin Transporter PGT.  
(The 35th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Philadelphia,  
Pennsylvania, USA October 30 to Nov. 4, 2002)
- ・Glycyrrhetic Acid (GA) And The Water Soluble Derivative Carbenoxolone (C) Are Inhibitors Of The Prostaglandin (PG) Transporter PGT, Rather Than 15 Hydroxy Prostaglandin Dehydrogenase (PG15DH).  
(The 36th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, held in San  
Diego, California, USA, November 12-17, 2003)
- ・極性上皮細胞におけるプロスタグランジントランスポーター (PGT) 発現の意義、PGT は PGE<sub>2</sub> の放出に方向性を与える。

- (第92回日本泌尿器科学会総会, 2004年4月)
- ・ Prostaglandin transporter (PGT) の Prostacycline (PGI<sub>2</sub>) 輸送能に関する検討。  
(第49回日本透析医学会総会, 2004年6月)
- ・ プロスタグランジンシグナリング (PG signaling) における Neurotransmitter 様調節機構  
(第93回日本泌尿器科学会総会, 2005年4月)
- ・ プロスタグランジンシグナル伝達終焉の2段階モデル～in vitro における再構築  
(第50回日本透析医学会総会, 2005年6月)
- ・ 膀胱結石に合併した mesonephric adenoma の一例  
(第70回日本泌尿器科学会東部総会, 2005年9月)
- ・ ラプラタイを用いたミニマム創腎部分切除術の経験  
(第3回山梨手術手技研究会, 講演演者, 2005年10月)
- ・ 吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験  
(第3回ミニマム創研究会, 2005年12月)
- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除の経験 (日本泌尿器科学会山梨地方会, 2006年3月)
- ・ 吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験  
(第32回山梨総合医学会, 2006年3月)
- ・ 吸収性縫合用クリップラプラタイを使用したミニマム創阻血下腎部分切除術の経験  
(第94回日本泌尿器科学会総会, 2006年4月)
- ・ 逆行性アプローチによるミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の検討  
(第71回日本泌尿器科学会東部総会, 2006年9月)
- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の工夫  
(前立腺癌臨床課題研究会, 東京パレスホテル, 講演演者, 2006年11月)
- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術-逆行性アプローチと両行性アプローチの比較検討  
(第95回日本泌尿器科学会総会, 2007年4月)
- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術の工夫 (一般ビデオ演題)  
(第95回日本泌尿器科学会総会, 2007年4月)
- ・ ディベート 前期高齢者(65～75歳)の限局性前立腺癌に対する治療戦略  
 2. 根治的前立腺全摘除術を行う  
(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2007年6月)
- ・ ベッセルシーリングシステム Ligasure Xtd を用いた恥骨後式前立腺被膜下摘除の工夫  
(第72回日本泌尿器科学会東部総会, 2007年8月)
- ・ 腎腫瘍に対するミニマム創阻血下腎部分切除術の検討  
(日本泌尿器科学会山梨地方会, 2008年3月)
- ・ ミニマム創内視鏡下前立腺全摘除術における両行性アプローチの改良  
(一般ビデオ演題) (第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ ヒト前立腺癌における prostaglandin 分解代謝系遺伝子発現異常の検討  
(第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ 腎腫瘍に対する腎部分切除術の検討 -開放手術・体腔鏡下手術・ミニマム創手術の比較  
(第96回日本泌尿器科学会総会, 2008年4月)
- ・ 市民公開講座 III. 前立腺癌の治療 (甲府, 2008年4月)

- ・ Modified Retropubic Open Prostatectomy Using a Vessel Sealing System.  
 (Video session of AUA annual meeting, held in Orlando, Florida USA,  
 May 17-22 2008)
- ・ 生検を契機に上半腎尿管完全閉塞となった完全重複腎盂尿管生体腎移植の 1 例  
 (第 53 回日本透析医学会総会, 2008 年 6 月)
- ・ 小切開前立腺全摘除術に特化したバンチング鉗子の改良と使用経験  
 (第 97 回日本泌尿器科学会総会, 2009 年 4 月)
- ・ 根治的腎摘除術後の対側腎盂粘膜下転移のため対側腎摘除術後血液透析導入となった腎  
 細胞癌の 1 例 (第 54 回日本透析医学会総会, 2009 年 6 月)
- ・ 私の行っているミニマム創内視鏡下手術  
 (第 1 回南信前立腺癌研究会、講演演者、2009 年 10 月)
- ・ 腎腫瘍に対する腎部分切除術式の検討 -ミニマム創手術・体腔鏡下手術の比較-  
 (第 2 回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2009 年 12 月)
- ・ 当院における過去 8 年間の腎外傷の検討  
 (第 98 回日本泌尿器科学会総会, 2010 年 4 月)
- ・ 当院におけるミニマム創前立腺全摘除術の検討  
 (第 2 回 Prostate Cancer Forum, 講演演者, 東京, 2010 年 5 月)
- ・ 尿路転移をきたした透析腎癌に対する分子標的薬の使用経験  
 (第 55 回日本透析医学会総会, 2010 年 6 月)
- ・ 当院におけるミニマム創手術導入の現況  
 (日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2010 年 6 月)
- ・ 当院におけるミニマム創手術導入の現況  
 (日本泌尿器科学会山梨地方会, 2010 年 11 月)
- ・ シンポジウム 腎部分切除：ミニマム創内視鏡下阻血下腎部分切除術  
 (第 3 回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2010 年 12 月)
- ・ ELシート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の試み  
 (第 3 回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2010 年 12 月)
- ・ 富士北麓地域における泌尿器科診療の現況と地域連携について  
 (富士北麓泌尿器科疾患連携を考える会, 講演演者, 2011 年 2 月)
- ・ ELシート面発光ブレードの開発と腹腔鏡を必要としないミニマム創手術の開拓 (総会  
 賞応募ビデオ演題)  
 (第 99 回日本泌尿器科学会総会, 2011 年 4 月)
- ・ 傍腹直筋切開腹膜外到達法を併用したミニマム創尿管全摘除術  
 (日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2011 年 6 月)
- ・ 腹腔鏡を使用しないミニマム創前立腺全摘除術 講演  
 (第 3 回 Prostate Cancer Forum, 講演演者, 東京, 2011 年 9 月)
- ・ 第 12 回山梨泌尿器科手術手技研究会 座長  
 『より確実な前立腺全摘除を行うために- 骨盤内解剖の理解と手技 -』  
 栃木県立がんセンター 川島 清隆 先生 (2011 年 10 月)
- ・ 富士吉田市立病院の現況報告 (第 2 回南信前立腺癌研究会, 2012 年 3 月)
- ・ 膀胱癌術後長期経過観察中に発症した尿管癌の一例  
 (富士吉田市立病院 Cancer Board, 2012 年 7 月)
- ・ 第 4 回富士北麓地区入選疾患及び悪性腫瘍研究会 座長

- 「前立腺癌 最近の話題」愛知医科大学 住友 誠教授 (2012年10月)
- ・ ソフト凝固を使用した無阻血ミニマム創腎部分切除術の経験  
(第5回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2012年12月)
  - ・ Transanal repair of rectovesical fistula after radical prostatectomy using the modified Latzko technique  
(Video session of 28th Annual EAU congress, Milan, Italy, March 2013)
  - ・ 第15回前立腺癌臨床課題研究会座長 根治的治療後の再発に対するサルベージ療法 第II部; 放射線療法後の再発に対する治療  
講演2 放射線療法後の再発に対する手術、放射線療法  
東京慈恵会医科大学 木村高弘講師 (東京、2013年2月)
  - ・ 根治的前立腺全摘術後直腸膀胱瘻に対する経肛門的瘻孔閉鎖術—泌尿器科医にも施行可能な低侵襲術式; The modified Latzko technique  
(一般ビデオ演題) (第101回日本泌尿器科学会総会, 2013年4月)
  - ・ 泌尿器科低侵襲手術—ミニマム創手術 当院における現況報告  
(富士吉田市立病院 Cancer Board, 2013年5月)
  - ・ 透析腎癌に対するミニマム創根治的腎摘除術の検討  
(第58回日本透析医学会総会, 2013年6月)
  - ・ 腎・膀胱・前立腺・その他 バイポーラプレミアムフォーセプスおよびI0電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術  
(第6回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2013年12月)
  - ・ 第16回前立腺癌臨床課題研究会座長 ロボット支援前立腺全摘除術手術手技のコツ 第II部; 手術手技のコツと適応拡大 ④ハイリスク症例・困難症例への挑戦 東京医科大学 吉岡 邦彦教授 (東京、2014年2月)
  - ・ バイポーラプレミアムフォーセプスおよびI0電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術  
(総会賞応募ビデオ演題) (第102回日本泌尿器科学会総会, 2014年4月)
  - ・ バイポーラプレミアムフォーセプスおよびI0電極を使用したソフト凝固によるミニマム創超短時間阻血併用無縫合腎部分切除術  
(日本泌尿器科学会甲信越合同地方会, 2014年6月)
  - ・ バイポーラプレミアムフォーセプスを使用したバイポーラソフト凝固によるミニマム創無阻血無縫合腎部分切除術  
(総会賞応募ビデオ演題) (第103回日本泌尿器科学会総会, 2015年4月)
  - ・ サムスカ講演会座長 演者 山梨大学医学部第3内科 北村健一郎教授  
(富士吉田, 2015年6月)
  - ・ 手術の工夫 直視操作を主体とするクラシカルな腹腔鏡下小切開手術における工夫  
(第8回日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会学術総会, 2015年12月)
  - ・ OABセミナー2016 in Kofu 座長  
過活動膀胱 診療で役立つ新ガイドライン2015のポイント  
(山梨大学医学部泌尿器科 三井貴彦講師)
  - ・ 根治的膀胱全摘除術後の右尿管回腸導管吻合部尿管癌に対する右腎尿管回腸導管摘除、左尿管皮膚瘻造設術  
(総会賞応募ビデオ演題) (第104回日本泌尿器科学会総会, 2016年4月)
  - ・ 第44回山梨透析研究会総会 座長 セッションIII (医師) (山梨市万力, 2017年2月)
  - ・ Meet The Specialist in Kofu 座長  
「過活動膀胱～現在の課題と今後の展望」山梨大学泌尿器科 三井貴彦 准教授

(甲府, 2017年3月)

- ・第7回 甲府市医師会学術研修会 座長  
講演1 「山梨県のCKD対策事業について」 山梨県福祉保健部健康増進課 岡部順子氏  
「管理栄養士における医院における外来及び訪問栄養食事指導の実施について」  
山梨県栄養士会 会長 田草川憲男氏  
講演II 「慢性腎臓病 (CKD) の病診連携」  
山梨県立中央病院 医療安全・感染対策局長 腎臓内科 若杉 正清先生  
(甲府, 2017年9月)
- ・第46回山梨透析研究会 発表演者 「当院におけるエコー下PTA導入の試み」  
(甲府, 2019年2月)
- ・第67回医療懇話会 (甲府市医師会主催) 講演演者  
「むくみって何だろう? 自分でできる見分け方とその対処法について」  
(甲府, 2019年3月)
- ・「ピートル」アドバイザーレポート アドバイザー  
「ピートルのプリモーション戦略について」 (甲府, 2019年8月)
- ・第47回山梨透析研究会 発表演者  
「透視を補助に用いるハイブリッドエコー下PTAの利点と工夫  
-さらなる効率と安全性を目指して-」  
(甲府, 2020年2月)
- ・東山梨透析治療セミナー 講演演者  
「無床透析施設における新規PTA導入ーさらなる効率と安全性を目指した  
透視補助ハイブリッドエコー下PTAの導入と工夫」 (山梨市, 2021年3月)
- ・令和3年度日本医師会生涯教育講座 座長  
「過活動膀胱における最新の話題」 山梨大学泌尿器科 三井貴彦 教授  
(甲府, 2021年10月)
- ・第48回山梨透析研究会 発表演者  
「透視補助エコー下PTA導入後3年半を経過しての総括 -効率、有効性、安全性の実証-」  
(甲府, 2022年3月)
- ・第67回日本透析医学会学術集会 発表演者  
「透視補助エコー下PTA導入後3年半を経過しての総括 -効率、有効性、安全性の実証-」  
(横浜, 2022年7月)
- ・第2回腎臓リハビリテーションガイドライン講習会受講修了 (WEB参加, 2022年10月)

文部科学省科学研究費、助成金その他

平成15年度学長裁量経費による若手研究者研究助成金受賞 (山梨大学医学部)

「多層尿路上皮におけるプロスタグランジントランスポーター (PGT) 発現の意義に関する研究」 500 千円

平成16-17年度 挑戦的萌芽研究

「尿路の機械受容体は TRP イオンチャネルと上皮型ナトリウムチャネルのいずれか？」

(研究代表者 武田正之 研究分担者 荒木勇雄、野村照久)

3,100 千円

平成17-18年度 基盤研究 (一般 (C))

「ヒト前立腺癌における prostaglandin 分解代謝系遺伝子の発現異常の役割-新たな発癌、腫瘍増殖メカニズムの解明と治療戦略の可能性の検討-

(研究代表者 野村照久、 研究分担者 武田正之、荒木勇雄、滝花義男)

3,700 千円

平成18-19年度 基盤研究 (一般 (C))

「プロスタグランジントランスポーターと細胞内外受容体を介する腫瘍増殖制御機構の解明」

(研究代表者 野沢宗裕、研究分担者 野村照久、武田正之、荒木勇雄)

3,770 千円

平成19-20年度 基盤研究 (一般 (C))

「プロスタグランジン分解代謝系遺伝子が陰茎勃起に果たす役割に関する検討」

(研究代表者 野村照久、 研究分担者 武田正之) 4,550 千円

平成21-22年度 挑戦的萌芽研究

「EL シート発光ブレードの開発と新しい小切開手術の開拓」

(研究代表者 野村照久、 連帯研究者 武田正之、 工藤祥司) 3,000 千円